自動車で学んだこと

2006.11.6

私がこの自動車のことで学んだことはまず最初にKJ法をしました。KJ法は自動車についてしってることをカードに書いていってそれをグループごとにまとめていきました。

そして次のことでそのことをふまえて「～であれば環境にやさしい自動車である」や「環境にやさしい自動車であれば～である」など～～の中に「こういうふうになれば環境にやさしい」、他「こうゆう車が走ってればこういうふうになる、」など～～の中に自分が思うことを書きました。私は

①はいきガスが少ない車であれば環境にやさしい自動車であるということや、

②ソーラーカーなどガソリンを使わない自動車であれば環境にやさしい自動車であるなど他にも

③環境にやさしい自動車であればおんだんかなどをおこさないのである、など他にもいろいろ考えた中で先生が

「いろいろ書いた中で一番いいのを3つえらびなさい。」

と言われたので私はその①番②番③番をくわしく調べることにしました。

まず私はきょうかしょや資料集でこのことがのっているかもしれないと思ってまもりの物から調べることにしました。しかし自動車のことはのってるもののはいきガスのことやソーラーカーのことはなかなかのっていないので他の物でしらべることにしました。

私は2番目のしゅだんで図書館に行くことにしました。図書館はいろんなことの本がおいてあると思って行ってみたらそれらしき本が2さつあったのでかりてみました。

借りてみてよくよく読んで見ると書いてあるは書いてあるけど私がしりたい資料はなかなか書いていなくて他にも学校の図書館やいろいろ行ってみたけどよくわかる資料がなくてこうなれば③つ目のしゅだんで家のパソコンでしらべてみることにしました。

家に帰ってお父さんに手伝ってもらいながら仮説を調べました。調べてみるとのぞんでた資料がたくさん出てきてろくとも資料はそろいました。その中で1番くわしくのってた①はいきガスが少ない自動車であれば環境にやさしい自動車である、というのを仮説にしてみようと思いました。

さっそく始めてがよう紙にその資料をまとめてみました。まとめ終ってその資料をどうせつめいすればいいかなやみました。

そして本番の日私はまず自分の仮説を言ってそれから資料を説明しました。資料の1つ目は「1人を1km運ぶのに排出される二酸化炭素の量」というのをまず発表しました。これは自家用乗用車やトラックなどはどのくらいの二酸化炭素を出すのかの表です。このことが分ってもらえたら次に「二酸化炭素CO2の排出量」のグラフを説明しました。このグラフは一ぱん的な車を1としたらディーゼル車や天ねんガス自動車、ハイブリット車システムはどれくらいのはいきガスを出すのかの図です。

そして最後にその自動車の説明をしました。そして自分の仮説を最後にしょうめいして終わりました。

感想はこんなふうに発表するのはめったにないのでちょうまってる時やしゃべってる時は、心ぞうがドキドキしました。でも自分が思ったとおりに言えてよかったです。そしてこのことでまなんだことは自動車はいつもふつう道をはしってるけどいっさいこんなにたくさんのはいきガスを出して空気をよごしてるんだなとまなびました。